

市報

とおがまち

編集発行/十日町市役所(電話代7-3111)毎月10日/昭和62年6月5日第3頁部設認可(1部619)

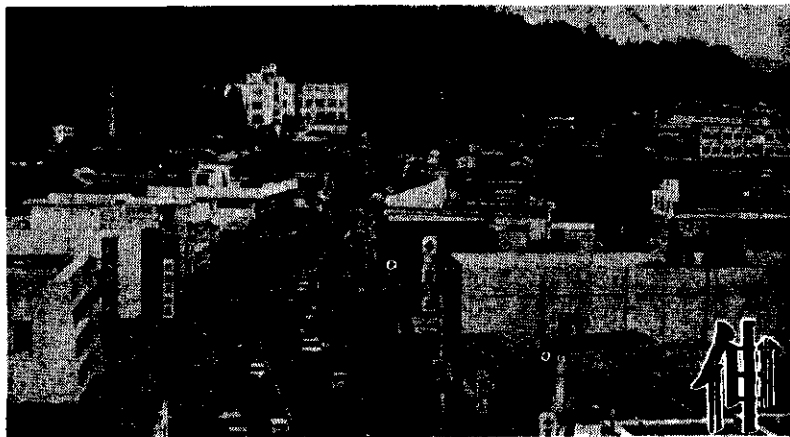
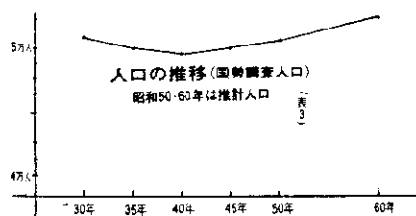
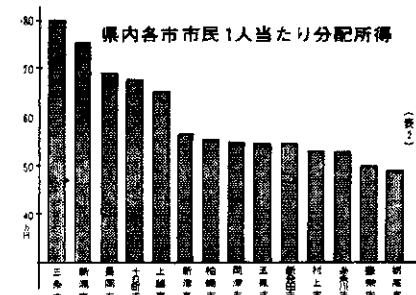
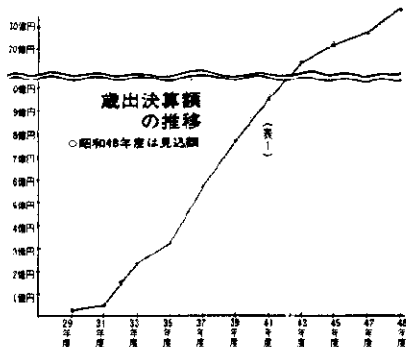


秀作がずらり

美術の秋です。去る4日から6日にかけて開かれた市展覧会では、秀作がずらりと並び、観客達を楽しませていました。
(市展賞入賞者は8面に)

10/10
October

□216号□



健 びる市勢

市制施行20年の歩みは順調

十日町市が誕生したのは、昭和二十九年三月のことですから、ことは市制施行二十周年を迎えました。

歩んできた二十年間をふりかえってみますと、着実な足どりで発展していることがわかります。将来への展望も非常に明るいものがあります。そこで財政、所得、人口の推移を中心に発展ぶりをみることにしました。

一町六カ村が合併して市に

昭和二十九年 二、面積一〇五・二九平方キロ、三月三十一日に「十日町市」が誕生しました。同日と川治、同年十二月一日吉田村を翌六箇、中条の村、三十年二月一日下条村を合併してさらに三十七年四月一日水沢村を合併して総面積二一・四八平方キロ、人口五万人の現在、十日町市の形態ができた。

り、新しいまちづくりが本格的にはじまったのです。

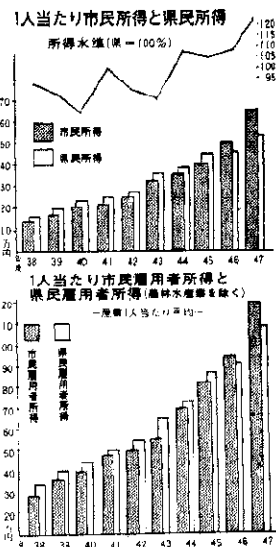
健全財政を維持

新生「十日町市」は、純農村がほとんどを占め、十日町を中心とした織物工場は、年間二十五億円の生産をあげていました。

市の予算も、別表のとおり昭和二十九年歳出決算額が千四百三十七万二千円であったものが

人口はほぼ横ばい

全国的な傾向として人口は大都市に集中し、地方の小さい都市や農村部では減少してきています。が、本市ではほぼ横ばい状態を維持し、昭和四十年からわずかながら増えつつあります。



三十一年に三億八千九百五十四万円となり、この年から財政規模は年を追って大きく伸び、まちづくりや市民生活を向上させるための施策がスムーズに行なわれるようになってきました。

しかし、まだ財源が不足で国の援助に頼るところが大きく、依然として財政力の向上が市にとっての大きな課題となっているといえます。

市民所得 市民一人あたり六十七万円

くらし向きをみてみますと、市民一人ひとりの努力と農業構造改善、工場経営の合理化、改善などに力を入れてきたことにより、市民総生産、市民所得(分配所得)ともめざましく向上しています。(表二)

発展ぶりをしめす商店街の変容

さらに市の発展ぶりを表徴するものとして市街地(商店街)の様子が大きく変わったことです。

本町通り商店街を中心に、国道一七号線沿線や駅通り等は特に整備が進み、店舗改造や歩道、アーケードの設置など、買物に便利ならぬ、明るさと活気にあふれ、「昔」とみちがえるばかりです。

文化面も充実

昭和三十七年市民体育館、四十年市民プール、四十二年青少年ホーム、四十六年市民会館が建設され、文化、スポーツの充実に力が注がれてきました。

さらに、伝統芸能の復活、文化財の発掘保存などが年々盛んになり、産業都市としてばかりでなく、文化都市としても地歩を固めつつあります。



アーケード建設で近代的商店街に生まれかわった本町通り



若人の殿堂・勤労青少年ホーム

市制施行20周年
住みよい町の発展を

星名信隆
(中条旭町)

市制がしかれて、二十星霜、人生での成人式を迎えることになりました。町村合併以前は、町の広まりが増大したことは、

「市民のうた」を

二十年前の私達の夢は実現されました。この美しい町をおつ



登坂せつ
(駅通り)

人間形成に大きな役割を考えさせられる。市制がしかれて道路の整備、冬期交通確保その他いろいろの面で年々発展していることを感じる。しかし、一面行政の広がりにより、目の届かない目のあたらない点はないだろうか。自分の幸福は他人の幸福につながるような行政のあり方やお互いの心くみにより住みよい町の発展を心から念じている。

これからもどんどん発展
する十日町市

このように二十年間のうちにめざましい発展をとげた十日町市の将来は、これまでに以上の発展が期待されます。

上越新幹線、関越高速道に接続する国道市道の整備、北越北線の開通など交通の要衝となる



工業生産額の95%をしめる織物は、全国有数の高級絹織物の産地として飛躍的に発展しています。

と同時に本市工業生産額の九五割をしめる織物は、全国有数の高級絹織物の産地として飛躍的に発展、工業生産額はもちろん市民所得も急ピッチに上昇していくものと思われます。

十日町市に住みたいといわれる
まちに……

どんなにまちが発展してみても、市民みんなが住みやすさと幸福を感じないまちであっては何の意味もありません。市では、計画的なまちづくりを進め、十日町市に住んでよかった、十日町市に住みたいとい



農業は田を耕地整理し、機械を使えるようにしたり、共同の仕事をするめます。



著々すすむ道路改良舗装工事

われのようなまちの実現を目標としています。

具体的には、道路の改良と舗装、なだれの危険を無くし、交通を便利にし、道路の無雪化を進めます。

年次計画で下水道の施設をつくり、自然の川をとりのどし、きれいなまちをつくりす。

工業をますます盛んにするため、織物工業団地をつくるなど、産業環境の整備をはかり、公害の起さない整ったまちづくりを計画します。

商業は交通網の発達に伴い、商圏の拡大をはかります。

農業は、田を耕地整理し、機械を使えるようにしたり共同の仕事を進めます。そのほか、苗場山麓の開発、魚沼スカイライン、当間山自然公園の造成などを行ない、広いめづまれた土地、豊かな水、すぐれた自然をあわせて開発し、豊かなまちづくりをめざします。

二十年間の発展を基礎に、こうした考えに立ったまちづくりが進められています。

よい風習を育てます

市民憲章「市民の願い」制定

市では、市民憲章制定委員会の答申を得て、このほど市民憲章「市民の願い」を制定、十月十二日に予定されている市制施行二十周年記念式典で発表します。

〔説明〕

制定にあたっては、市民の手による市民の為の憲章であってほしいとの立場から、全市民に広く意見を求めたこと。「市民憲章」はあまりにも堅苦しいので、「市民の願い」とし、その形式も「しましう」「いたしましう」調をきき、あくまでも自己念願調としました。またこの市民の願いの詩文は、一応五節からなり、今日という表現が力強く位置しております。明日(将来)へつづく今日であり今日は、昨日(過去)あつての今日(現在)であります。将来への発展につづくという形で、今助め、継続は力なりが根幹をなしています。

雪の国のきもの町で
個性豊かな特色ある十日町に愛着と誇りを—おだやかな山波に囲まれ、美しい四季、澄める大気、峻厳であるが清らかな雪、豊かな水、美しい緑、肥沃な土地と恵まれた自然、遠く千余年前から織りつがれ、語りつがれ、受けつがれてきた美しい織物、きものまち、自然と人工の調和したまち、そこに生まれ、育ち住んでいる。改めて心の奥にたずねてもみない。

今日よりすばらしい
明日を夢みて
—住みよく豊かな十日町市への理想をかかげよう—人情風俗

十日町市民の願い

雪の国のきもの町で
今日よりすばらしい明日を夢みて
今日に限りない感謝をささげ
今日を人々のために働けることを
念じてやまない

純朴で温和な十日町だが、日進月歩の世の中である。人も健康まちな健康な十日町市、その発展の姿を一人ひとりが胸に描き夢をもった市民でありたい。

今日に限りない感謝をささげ

—感謝の心はすべての基本—
今日の十日町市を、そしてわたしたちを招集した先人、先輩、力を合わせた郷党の士に限りない感謝の誠をささげたい。

今日を人々のために働けることを

晴れて56個人・7団体を表彰

—20周年記念式典席上で—

市制施行二十周年を迎え、記念式典が十月十二日、市民会館ホールで行なわれました。席上、市をこれまで育ててくださった方々のうち、五十六個人・七団体が表彰されます。表彰される方は、つぎのとおりです。

ほう賞規則による表彰者

(敬称略)

▽市議会議員として十二年以上勤務…石坂正隆、竹内真、大島昭三、山田正邦、阿部ケイ、柳宗平、島田直治、庭野吉郎、塩川好司、尾身美教▽市農業委員として五年以上勤務…熊秀一、米山豊平▽市固定資産評価審査委員として五年以上勤務…保坂徳一▽市政事務嘱託員として五年以上勤務…関口美彰、池田金策▽市納税組

—世の人あつてわれあり、そしてわれあつて人あり—健康でさらにさらにこの町の発展のため、また、多くの人々のために働けることに喜びを持ちたい。

野五良左三門▽消防団員として三十年以上勤務…島田善作、樋口朝則、小川栄松、大島茂八、村山勇吉、庭野静彦、大島福治、藤田豊平、田村保、村山益栄、春日虎之助、酒井商平、根津亀三郎▽消防委員として二十年以上勤務…三輪孝義▽市統計調査員として二十年以上勤務…保坂一。

二十周年記念表彰者

△団体の部▽

▽地域の商工振興及び地域開発に尽力…下条地区商工青年部会(代表・平沢英一)▽農業構造改善事業により圃場整備をし、近代化により、市内の稲作経営の模範となる…小泉集団栽培組合(代表・酒井浩司)▽豪雪地で果樹栽培を実施し、先駆者としての役割をはたしている…黒沢果生産組合(代表・宮沢金作)▽部落有地の造林事業の推進に尽力…鍵坂部落(代表・小山哲夫)安部落(代

十月下旬に記念誌を配布予定

市では、市制施行二十周年記念誌の作製の準備を進めておりますが、十月下旬、市政事務嘱託員を通じて各家庭に配布する予定です。

アイタリコモ市と姉妹都市の提携について議決

市議会第三回定例会は、去る九月十七日から二十四日まで開かれ、市議案を審議、十九日議案を可決、修正可決、修正、同意、四議案をそれぞれの委員会に付託しました。

議決されたおもな議案は、附属機関設置条例の一部改正、看護婦(士)看護士(士)修学資金貸付金百四十万円等となっています。

表・保坂新)▽学校林育成に尽力…市立水沢中学校(代表・庭野基)▽長年にわたり交通安全運動に尽力…市交通安全協会(代表・石坂賢次)。

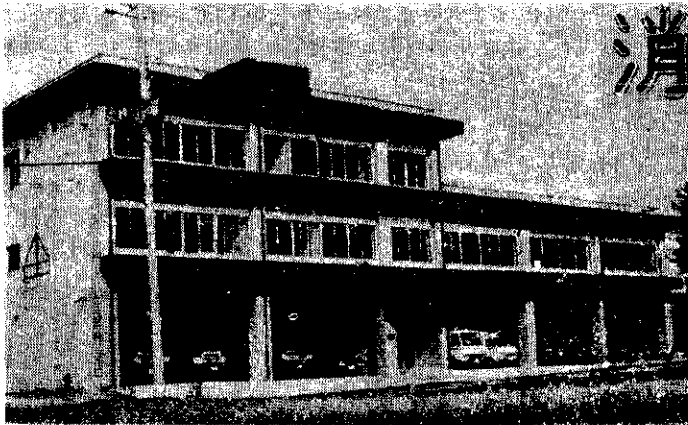
△個人の部▽

▽市勢の発展に尽力…村山謙吉、小川彦一郎、高木佐五郎▽教育の振興に尽力…小海隆三郎▽社会教育の振興に尽力…山内正豊▽産業の発展に尽力…根津茂、堤榮二、田口芳孝▽商店街振興に尽力…山内軍平▽福祉の推進に尽力…小林賢秀、後藤唯七、村山米平、上村順平▽交通安全に尽力…山内与喜男▽防災に尽力…菅村新蔵。

コモ市の招待を受けてから調印式を行なう予定です。

一般会計補正予算は歳入歳出とも一億三千九百九十九万四千円追加補正し、歳入歳出総額三十八億九千九百六十一万一千円とするものであります。

おもなものは、圧雪用雪上車購入費追加六百万円、市道舗装工事費追加五千八百万円、埋蔵文化財緊急発掘調査人夫費等四百五十万七千円、看護婦(士)、看護士(士)修学資金貸付金百四十万円等となっています。



消防庁舎が完成

ハイこちらは十日町地域消防署です とテ
キパキした電話の声。これは川治(内後)地内
に建設中の十日町地域消防本部・署庁舎がこ
のほど完成し、10月15日からの移転を前にし
た訓練のひとつです。

消防に大きな期待 救急に

新庁舎は、鉄筋コンクリート
造一部三階建て、延べ一九一〇
平方(五七九坪)の立派な建
物で、一階は屈折はしご付消防
車、化学消防車、新鋭救急車等
消防関係車輛十台を格納する車
庫、仮眠室等です。二階は、事
務室、通信室、会議室等があ
り、三階は各種講習等が開催で
きる講堂、印刷室等があります

火災予防に重点 火災の鎮圧 救急活動の二つ

広域消防のシ
ンボル・消防
庁舎が完成。
消防車両も勢
ぞろい。

火事・救急車は 電話119番

お問い合わせは
電話 7-1555番(代表)
有線 53119番



通信指令も真剣に

新鋭通信指令装置を完備

通信室には、新鋭通信指令装
置並びに構内電話交換機が連動
できるよう設置され、一一九番
五回線、一般加入電話三回線の
ほか、川西・津南分遣所への一

は、消防署の重要な仕事ですが
火災をださないための予防活動
に、より重点がおかれていま
す。

したがって、■石油やガスな
ど危険物の規制取り締り■各家
庭を巡回して、火災の発生しや
すい場所、防火上不備な所を事
前にチェックし指導する予防査
察■家屋の新築などに伴う建築
同意の仕事■消火器や火災報知
機などの使用方法や相談などが
消防署の重要な仕事です。

郡市で共同設置

十日町市と津南・川西町、中
里村は自然条件、生活環境をは

庁舎見学会にどうぞ

市民のみならず、消防
庁舎を公開します。お気
軽においでください。
と き 十月二十日(日)
午前八時三十分から
午後五時

じめ経済的にも深いつながりを
持っています。こうしたことが
ら、中魚地方の消防行政は、火
災や自然災害に対して、市町村
のワケをはずして共同処理しよ
うと昨年四月、一部事務組合方
式により、広域消防を発足させ
ました。四市町村の面積は、五
八七平方キロと広範囲にわたる
ため、十日町市に消防庁舎をお
くほか、津南・川西町に分遣所
を設置しました。

通報はすばやく 正確に

火災は、早く発見し、早く消
防署へ通報することが、被害を
最少限にいとめる絶対の条件
です。火災や事故が発生したと
きは、一一九をダイヤルして発
生現場をわかりやすく、はつき

斉指令回線をはじめ、市役所、
警察署等関係機関直通の専用電
話回線等が収容され、災害発生
時の通信連絡のスピード化がは
かられます。

りと通報してください。

市内には、同じ地名がたくさ
んあります。たとえば「やま
や」といっても、吉田山谷なの
か、六箇山谷なのかわかりませ
す。

通報者は、落ち着いて、はっ
きりと火災や事故の状況を告げ
てください。

問い合わせには 119番を 使わないで

火災のときに一一九番をまわ
して「火事はどこですか」など
と問い合わせる方がいます。一
一九番は非常用の電話です。火
事の問い合わせなどには、絶対
に使用しないでください。問い
合わせや普通の連絡には、番七
一五五番(代表)有線電話
五三一一九番へどうぞ。

救急車を配置

消防署は水害や火災、交通事
故などによる災害から、私たち
の生命を守るため、救急業務も
行なっています。本署三台、分
遣所に各一台が配置されていま
す。救急車には、救急の医薬品
などを備え、昼夜の区別なく二
十四時間市民からの一一九番に
出動できるようになっています。

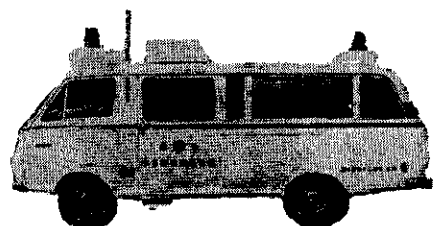
す。交通事故や風水害、火災な
どでケガ人がでた場合は、近く
の電話で一一九番をダイヤルし

ますと、消防署へつながりま
す。事故の発生場所、ケガ(病
気)の状態などをはっきりと通
報してください。

救急車はどんな時に 出動するか

救急車は、救急事故でケガ人
や病人を医療機関へ急いで運
ばなければ、生命に危険がある
という場合に動きます。した
がって、かぜや軽いケガなどの
場合や、家庭内で発生した病氣
などについては、原則として、
出動しません。

しかし、家庭内で生じた事故
や急病人でも、医療機関へ病人
をはこぶ適当な方法がない場合
や、急いで病院へはこばなけれ
ば、生命に危険があると認めら
れるときは、救急車が出動する
ことになっています。

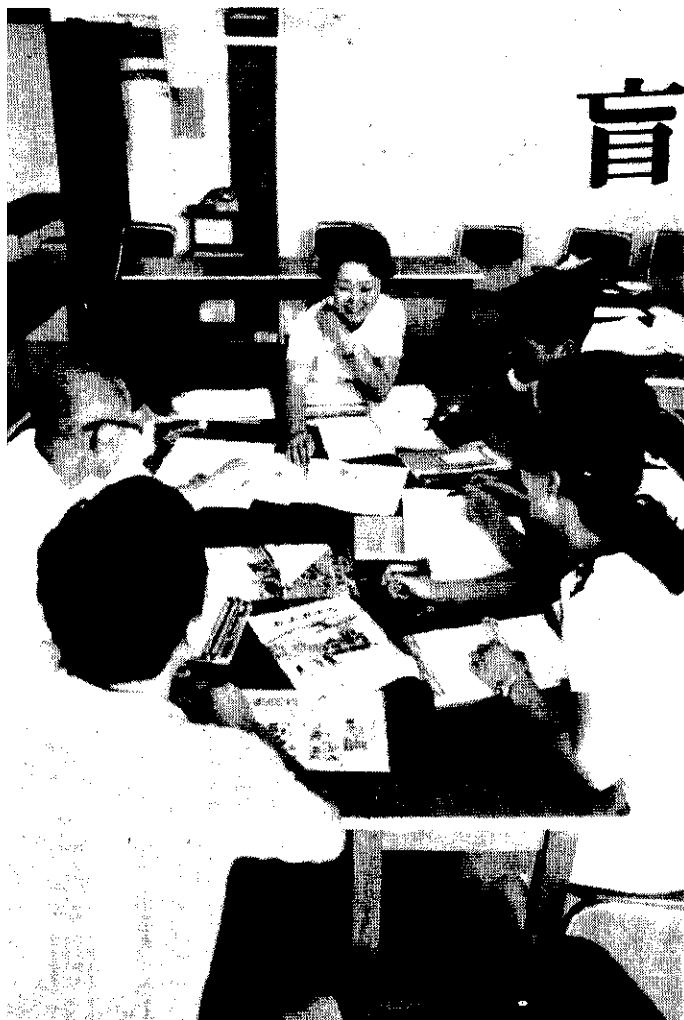


盲人に光を

「これから読み合わせをしまーす」毎月第1、第3日曜日、公民館本館の一室では、点訳奉仕グループ「明窓会」の活動が始まっています。

このグループは昭和48年8月誕生以来、活躍を続け、このほど「市報とおかまち」の点訳を完成、盲人の方に読んで貰いました。

点訳奉仕を続ける彼女らの姿は、盲人の方には、直接見ることはできないにしても、紙の凸面を指でたどるとき、そこには清く澄んだ瞳にまさる美しい心が通い合う。



編集会議——みんなで意見をだしあって……。



指先に愛をこめて……。

細かい神経を指先に集中



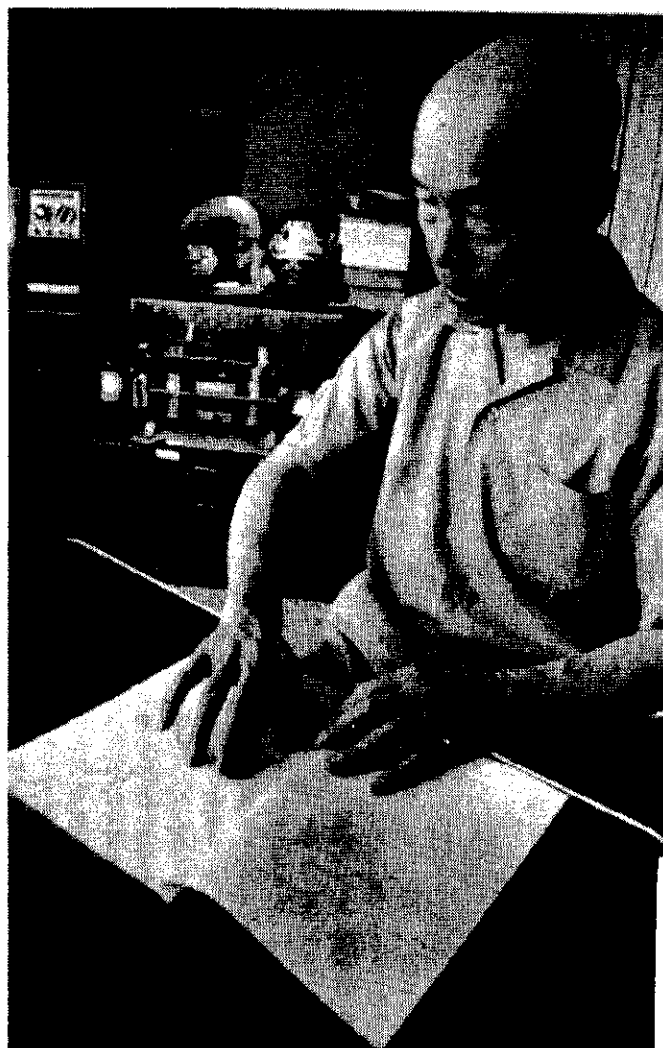
「市報とおかまち」の点字版を手渡される

▼盲人達は見送られ帰途へ



▶暖かい奉仕に感謝 小池 琴二(宮下東)

「明窓会」の方々の努力で、点字広報を読めることになりました。私達目のおえない者にとって、市の動き、おしらせ、将来の計画など、みなさんのおかげで、読んで確かめることができ、毎月の市政だよりを奥しみにしています。



看護婦(士)等修学資金貸与 制度を発足

市内の病院、医院等では、看護婦(士)・准看護婦(士)が不足しています。市では、これら看護婦等の確保をはかる目的で、看護婦等の養成施設に在学中の者で将来市内で看護婦等の業務に従事する者を対象に、十月一日からつぎのとおり修学資金を貸与することになりました。(無利息)

修学資金

看護婦(士)(准看護婦(士))養成施設に在学している者、月額六千円(月額三千円)

なお、養成施設を卒業した日から一年以内に看護婦等の免許を取得し、引続き市内で看護婦(士)等の業務に三年間従事したときは、貸与金の返還が免除されます。

くわしいことは、市役所保健課にお問い合わせください。



「車に気をつけてね」 市長を先頭に街頭指導

このほど秋の交通安全運動が実施されました。

正しい交通ルールを身に付け、悲しい交通事故をなくしようと、交通安全対策会議を中心に交通指導員、推進員、安全協会や事業所、団体の協力により期間中は黄色一色の市民総ぐるみの運動が展開されました。



課にお問い合わせください。

万一の交通事故に備えて 県交通安全共済組合

に加入を

昭和四十九年度県交通安全共済の当市の九月末現在の加入率は、昨年同期の五十一%をうわまわり五十五%となりました。

このように、年々加入率は増加していますが、まだ未加入の方は、万一に備えてぜひ加入されるようご協力をお願いいたします。

加入については、市役所環境課交通安全係でいつでも受けつけています。

四町内を要彰

新潟県交通共済組合では、このほど、加入率のたかい原・上新田第一、幸第一、菅沼の四町内を表彰しました。

見舞金請求は一年以内に

もし、不幸にして、交通事故にあわれた場合の見舞金の請求期間は、事故の日から一年以内です。請求書の用紙等は市役所環境課交通安全係に備えてあります。

十一月十六・十七日

農業祭を開催

市農協(竹内茂組合長)では市制施行二十周年と農協合併十周年を記念して、農業祭(市協賛)をつぎのとおり開催します。

会場は、市農協新事務所(旧フェアレインズ)です。お気軽にお出かけください。

十一月十六、十七日午前九時から五時まで

資料展示(農業のあゆみ・未来農業)

農産物展覧会

農産物即売会(野菜、果実、花木、盆栽、畜産、加工品)

生活コーナー(中古品展示交換即売会、チビッ子コーナー)

農機具交換会

十一月十六日午前十時

農業祭式典(関係者のみ)

お待ちしています

交通事故・行政相談など

十月十三日から十九日の一週間は、行政相談週間です。

市では、つぎのとおり相談所を開設しますので、国や県、市などに対する苦情や意見、要望などを寄せください。

なお、心配ごと相談や交通事故相談なども合わせて行ないます。相談は無料、秘密を厳守しますので、お気軽にご相談ください。

相談の日程

十月十四日 鉢公民館

十五日 市役所下条出張所

十六日 中条公民館

十七日 野中小学校

十八日 市役所市民相談室

いずれも午後一時～四時

第三木曜日は交通事故・行政相談日です

毎月第三木曜日は、交通事故・行政相談を市役所市民相談室で開きます。相談は無料、秘密厳守しますので、お気軽においでください。

時間 午前十時～午後三時



「いつまでも元気で」と多田民生部長と春日市長

お気軽にどうぞ

国民年金巡回相談

つぎの日程で国民年金の相談所を開設します。どうぞお気軽においでください。

時間 十月十六日

午前十時～午後三時

場所 市役所(本庁)

水沢出張所

ご存知ですか

在宅重度心身障害者介護見舞金の支給制度

この制度は、在宅重度心身障害者の保護者に対し日常介護の労苦に報いるための制度です。

対象者は、市内に住んでいる在宅の重度心身障害者の保護者で、保護者が介護する障害者一人につき、年額一万二千元支給します。なお、重度心身障害者とは知能指数三十五以下の精神薄弱と身体障害者手帳一級または二級の肢体不自由とを合併し

ている者です。

くわしいことは、市社会福祉事務所へおたずねください。

在宅有資格者実態調査の協力

最近看護婦不足が全国的な問題となっています。

その対策のひとつとして国では保健婦、助産婦、看護婦、看護婦の免許を有しながら、再就職していない人を対象に在宅有資格者実態調査をしています

該当される方は、市役所保健課へご連絡ください。(電話 三二二番)

19日に錦鯉品評会

十日町市錦鯉品評会は十月十九日、八箇小学校で開かれます

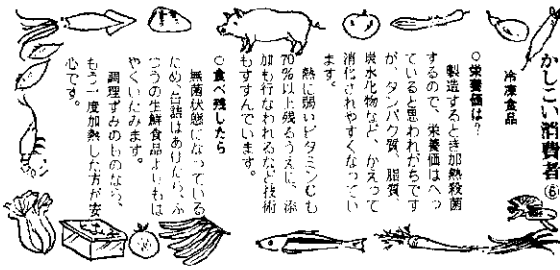
錦鯉品評会：午前八時三十分から九時三十分

一般公開

午前十一時から

いつまでも長生きしてください

去る9月15日の敬老の日、市内の最高長寿者・福島リリさん(峠)101歳に多田民生部長が県知事代理としてお祝いに訪ねました。春日市長も同席、福島さんは元気な声で「わにしにまで…ありがたいことだて」と何度もお礼をのべていました。



助け合う 心あわす 赤い羽根

共同募金運動始まる

「赤い羽根」でみなさんに親しまれている共同募金運動が、ことしも、去る一日から始まり十二月の歳末助けあい運動と合わせて、暮れの三十一日まで続けられます。この運動に明るい住みよい町づくりと、不幸な人たちのために役立てることを目的として、社会全体が共同して行なう募金活動です。どうかみ

なさんの善意によって、大きな成果が得られるよう、ご協力を願います。

昨年度の実績

市民のみなさんの協力によって、四百五十万五千四百三十五円の寄金があり目標額に対する達成率は二八・八％と一〇〇％突破を記録することができましたその配分先

市共同募金会では、この募金をつぎのとおり役立たせていただきました。

臨界内民間福祉施設七十七万三千円

臨被(要)保護世帯及び長期入院並びに施設入所者の見舞金に百二十万八千四百五十円

へき地保育所に六十万九千九百九十五円

臨李節保育所に五十三万六千八百円

臨児童遊園地補助に十万円

臨子供会等に六万三千円

臨老人クラブに三十一万八千八百円

臨敬老事業に二十二万六千六百

10月の休日救急医
13日 十日町病院(高田) 2の3161番
20日 中条病院(北原) 7の3011番
27日 池田医院(本町) 2の2551番

臨身体障害者の福祉事業に十九万五千円

臨身体障害者会等に十二万五千円

臨盲人・遺族・傷痍軍人等に十万八千円

臨母子福祉会に六万円

本年度の目標額

本年度の共同募金目標額は三百五十一万一千円。うち十二月の歳末助けあい募金は七十万円です。みなさんの気持がより多くの方々に生かされるよう、一層効果的な配分方法を考えていますので、あたたい協力をお願いします。

検察審査会の活用を

交通事故、詐欺、横領等の犯罪で、被害を受けたのに検察官

が犯人を裁判所へ起訴してくれずなっとくがいかないというよう

な方は、遠慮せず長岡検察審査会事務局(長岡市信濃二丁目

裁判所内) 電話三五二一四一番に相談ください。審査の中立てに費用はいっさいかかりません。

寄付ありがとう

社会福祉事業寄付金

▽ポリースカウト十日町第一団 ……三万八千八百八十八円

▽岡村千代松(河内町) ……五万円

▽農協福祉会館 ……一千三百八十六円

▽公明党十日町支部青年団 ……五万九千六百八十七円

▽竹内真(川治下町) ……三千元

▽本町五、六青年団一同 ……三万二千三百円

▽越村良夫(大黒沢) ……五千元

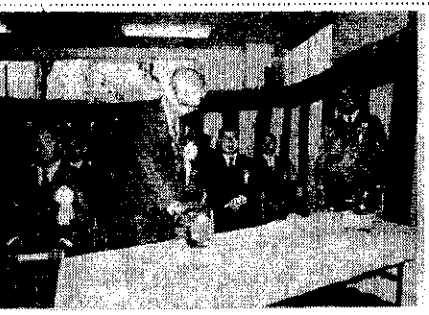
ごみの処分方法が かわりました

新しいごみ焼却炉の操業に伴いこれまで霧谷埋立地に運搬していたものうち可燃物は、焼却場で処分することになりました。

つぎのことにご注意のうえ、焼却場に搬入してください。搬入時間は平日・土曜日は午前八時半より正午までと午後一時より五時までで、日曜、祭日等休日には休ませていただきます。

お忘れなく

今月は市・県民税と国民健康保険料の納期です。



焼却炉の火入れ式
点火の瞬間を捉えた写真

ごみ焼却炉が完成

昨年からの建設中のごみ焼却炉の増設工事が、このほど完成。(国民年金還元融資施設)

十日町市、川西町衛生施設組合では、去る十月一日火入れ式を行いました。

新しい焼却炉は、現在の焼却炉の二倍の容量で、日めたり六〇トンのごみを処理することが出来ます。

したがって、二つの焼却炉を合わせると日あたり八五トンとなり、年々増大しているごみ処理に威力を発揮することになります。

◎家屋廃材等長尺なものは、すべて二枚以内に切断のこと。

◎製材所から出される背板、木材くず等は、一坪以内に切断のこと。

◎霧谷埋立地には、不燃物及び工場等が出された「汚でい」のしほりかす等だけを搬入のこと。

高橋さんらに市展賞

第七回市展は、十月四、五、六日市公民館本館(市民会館)で開かれ、つぎの方々が市展賞に輝きました。

▽日本画/高橋幸男(神明町)▽洋画/徳永仁(神明町)

▽新しい美術/関常美(稲荷町)▽彫塑/根津敏一郎(川西町)

▽書道/宮静子(丸山町)▽写真/竹内賢(川治下町)。